

注意: やむをえない理由により、予告なしに担当講師が代講または変更となることがあります。講座開始後、この変更を理由に講座をキャンセルされる場合、受講料の返還はいたしません。

講座コード 121001C	朝鮮語 基礎コース	担当者	チェ ピョンジュ 崔 柄 珠 キム キョンオク 金 慶 玉	水曜日 金曜日
講座の内容	朝鮮語を初めて勉強する方、もう一度基礎から学び直したい方のためのクラスです。ハングル文字とは何か。その文字の成立、仕組み、書き方、発音を学んでから挨拶、自己紹介、基本的な文法事項を学びます。2人の担当者が同一の教材を使い、順に従って進めていきます。			
講座の進め方 ・到達目標	まず、発音と文字が結びつけられるようハングル文字を一つ一つ覚えていくことで、ハングルで書かれたものを音読できるようにしていきます。人や物の有無、指示語を用いたやり取り、また基本動詞による日課の表現、簡単な意思表示などが可能になります。場面としては、自己紹介、趣味、買い物、飲食店での注文などがあります。場面を通して基礎的な決まり文句や簡単な文を習得することを目標とします。			
この講座で重視している項目	<input checked="" type="checkbox"/> 会話 <input checked="" type="checkbox"/> 作文 <input checked="" type="checkbox"/> 読解 <input checked="" type="checkbox"/> 聴解 <input checked="" type="checkbox"/> 文法 <input checked="" type="checkbox"/> 発音 <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション			
使用言語	日本語と朝鮮語の併用			
使用予定教材	テキスト名: 『朝鮮語 -基礎級-』 慶應義塾大学外国語教育研究センター発行			

講座コード 122001C	朝鮮語 初級コース	担当者	荻野 優子 ジョン サンリュル 全 相 律	火曜日 木曜日
講座の内容	ハングルの基本的な読み書きや用言の活用、簡単な自己紹介や挨拶ができる方が対象です。初級は、表現の幅を増やす段階です。そのため、状況に応じた表現を習得し、自分でも使えるようにします。そして、動詞や形容詞などの用言の活用、特に不規則活用についてしっかり身につけます。また、習得した本文の句型パターンを用いて応用できることを目指します。あらかじめCDを聞き、辞書をひいて、単語の意味など、予習に力を入れるとより効果的です。			
講座の進め方 ・到達目標	<p>テキストは同じものを使い、リレー形式で進みます。〈場面〉をベースに学んでいくことは基礎級と同様ですが、文法項目としては、過去形、尊敬形、意向、伝聞、そして用言の不規則活用など、日常生活の会話に必須のものが含まれます。</p> <p>初級では、辞書を引けば、かなりの意味まで把握でき、文脈の意味が取れることを目標とします。また、学習した句型などを使いこなせるように、自由なテーマについて会話形式でプレゼンテーションを行います。</p>			
この講座で重視している項目	<input checked="" type="checkbox"/> 会話 <input checked="" type="checkbox"/> 作文 <input checked="" type="checkbox"/> 読解 <input checked="" type="checkbox"/> 聴解 <input checked="" type="checkbox"/> 文法 <input checked="" type="checkbox"/> 発音 <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション			
使用言語	日本語と朝鮮語の併用			
使用予定教材	テキスト名: 『朝鮮語 -初級-』 慶應義塾大学外国語教育研究センター 発行			

注意: やむをえない理由により、予告なしに担当講師が代講または変更となることがあります。講座開始後、この変更を理由に講座をキャンセルされる場合、受講料の返還はいたしません。

講座コード 123001C	朝鮮語 中級コース	担当者	関 英子 ウン ミギョン 殷 美卿	月曜日 木曜日
講座の内容	朝鮮語中級の講座を両方受講する場合は、コースで申込みをしてください。			
講座の進め方 ・到達目標	各講座の詳細をご覧ください。			
この講座で重視している項目	各講座の詳細をご覧ください。			
使用言語	各講座の詳細をご覧ください。			
使用予定教材	各講座の詳細をご覧ください。			

講座コード 123002A	朝鮮語 中級 会話・文法 (a)	担当者	関 英子	月曜日
講座の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・初級で学習した基本的な文法(過去形、不規則活用、連体形など)をもとに、それぞれの場面に即した表現パターンを増やしていきます。 ・特に、会話に役立つ表現や単語を幅広く学びます。 ・さらに文体の使い分けを学び、理由、条件、対比など文章のつながりを生かした様々な文型を実際に使いながら、語学力に磨きをかけていきます。 			
講座の進め方 ・到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・講座は、木曜日と同じテキストを使用しリレー形式で進めます。そのため、月曜日と木曜日の両方の講座を受講することが望ましいですが、どちらか一方だけの講座を受講することもできます。 ・各課の文法や文型のポイントは本文に盛り込まれているので、本文を中心にしつつ、なお練習問題、会話練習を通して確実に学んでいきます。時間の関係上、宿題(自宅学習)にすることもあります。 ・予め CD を何度も聴き、単語の意味や用法を確認しておく、大変効果的です。 ・到達目標は、ハングル能力検定試験 3 級、韓国語能力試験(TOPIK II) 3 級です。 			
この講座で重視している項目	<input checked="" type="checkbox"/> 会話 <input checked="" type="checkbox"/> 作文 <input checked="" type="checkbox"/> 読解 <input checked="" type="checkbox"/> 聴解 <input checked="" type="checkbox"/> 文法 <input checked="" type="checkbox"/> 発音 <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション			
使用言語	日本語と朝鮮語の併用			
使用予定教材	テキスト名: 『朝鮮語 -中級-』 慶應義塾大学外国語教育研究センター 発行			

注意: やむをえない理由により、予告なしに担当講師が代講または変更となることがあります。講座開始後、この変更を理由に講座をキャンセルされる場合、受講料の返還はいたしません。

講座コード 123003A	朝鮮語 中級 会話・文法(b)	担当者	ウン ミギョン 殷 美 卿	木曜日
講座の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・初級で学習した基本的な文法(過去形、不規則活用、連体形など)をもとに、それぞれの場面に即した表現パターンを増やしていきます。 ・特に、会話に役立つ表現や単語を幅広く学びます。 ・さらに文体の使い分けを学び、理由、条件、対比など文章のつながりを生かした様々な文型を実際に使いながら、語学力に磨きをかけていきます。 			
講座の進め方 ・到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・講座は、月曜日と同じテキストを使用しリレー形式で進めます。そのため、月曜日と木曜日の両方の講座を受講することが望ましいですが、どちらか一方だけの講座を受講することもできます。 ・各課の文法や文型のポイントは本文に盛り込まれているので、本文を中心にしつつ、なお練習問題、会話練習を通して確実に学んでいきます。時間の関係上、宿題(自宅学習)にすることもあります。 ・予め CD を何度も聴き、単語の意味や用法を確認しておく、大変効果的です。 ・到達目標は、ハングル能力検定試験 3 級、韓国語能力試験(TOPIK II) 3 級です。 			
この講座で重視している項目	<input checked="" type="checkbox"/> 会話 <input checked="" type="checkbox"/> 作文 <input checked="" type="checkbox"/> 読解 <input checked="" type="checkbox"/> 聴解 <input checked="" type="checkbox"/> 文法 <input checked="" type="checkbox"/> 発音 <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション			
使用言語	日本語と朝鮮語の併用			
使用予定教材	テキスト名: 『朝鮮語 -中級-』 慶應義塾大学外国語教育研究センター 発行			

講座コード 124001C	朝鮮語 上級コース	担当者	キム スミ 金 秀美 イ テムン 李 泰 文	月曜日 水曜日
講座の内容	朝鮮語上級の講座を両方受講する場合は、コースで申込みをしてください。			
講座の進め方 ・到達目標	各講座の詳細をご覧ください。			
この講座で重視している項目	各講座の詳細をご覧ください。			
使用言語	各講座の詳細をご覧ください。			
使用予定教材	各講座の詳細をご覧ください。			

注意: やむをえない理由により、予告なしに担当講師が代講または変更となることがあります。講座開始後、この変更を理由に講座をキャンセルされる場合、受講料の返還はいたしません。

講座コード 124002A	朝鮮語 上級 会話・文法(a)	担当者	キム スミ 金 秀美	月曜日
講座の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・中級まで学習した文法をもとにさらにいろいろな場面で使える表現パターンを増やしていきます。 ・特に、会話に役立つ表現や単語、文体の使い分けを学び、禁止や可能、意図表現など様々な文型を実際に使いながら、語学力に磨きをかけていきましょう。 ・声に出して読む練習をし、音声教材を使って何度も聞き取りの練習を行ってください。 			
講座の進め方 ・到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・講座は、水曜日と同じテキストを使用しリレー形式で進めます。そのため、月曜日と水曜日の両方の講座を受講することが望ましいですが、どちらか一方だけの講座を受講することもできます。 ・各課の文法や文型のポイントは本文に盛り込まれているので、本文を中心しつつ、なお練習問題、会話練習、応用問題を通して確実に学んでいきます。時間の関係上、宿題にすることもあります。 ・予め CD を何度も聴き、単語の意味や用法を確認しておく、大変効果的です。 ・到達目標は、ハングル能力検定試験 2 級～準 2 級、韓国語能力試験 4 級～5 級です。 			
この講座で重視している項目	<input checked="" type="checkbox"/> 会話 <input checked="" type="checkbox"/> 作文 <input checked="" type="checkbox"/> 読解 <input checked="" type="checkbox"/> 聴解 <input checked="" type="checkbox"/> 文法 <input checked="" type="checkbox"/> 発音 <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション			
使用言語	日本語と朝鮮語の併用			
使用予定教材	テキスト名: 『朝鮮語 -上級-』 慶應義塾大学外国語教育研究センター 発行			

講座コード 124003A	朝鮮語 上級 会話・文法(b)	担当者	イ テムン 李 泰文	水曜日
講座の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・中級まで学習した文法をもとにさらにいろいろな場面で使える表現パターンを増やしていきます。 ・特に、会話に役立つ表現や単語、文体の使い分けを学び、禁止や可能、意図表現など様々な文型を実際に使いながら、語学力に磨きをかけていきましょう。 ・声に出して読む練習をし、音声教材を使って何度も聞き取りの練習を行ってください。 			
講座の進め方 ・到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・講座は、月曜日と同じテキストを使用しリレー形式で進めます。そのため、月曜日と水曜日の両方の講座を受講することが望ましいですが、どちらか一方だけの講座を受講することもできます。 ・各課の文法や文型のポイントは本文に盛り込まれているので、本文を中心しつつ、なお練習問題、会話練習、応用問題を通して確実に学んでいきます。時間の関係上、宿題にすることもあります。 ・予め CD を何度も聴き、単語の意味や用法を確認しておく、大変効果的です。 ・授業内容は録音して練習に使ってください。 ・到達目標は、ハングル能力検定試験準 2 級～2 級、韓国語能力試験 4 級～5 級です。 			
この講座で重視している項目	<input checked="" type="checkbox"/> 会話 <input checked="" type="checkbox"/> 作文 <input checked="" type="checkbox"/> 読解 <input checked="" type="checkbox"/> 聴解 <input checked="" type="checkbox"/> 文法 <input checked="" type="checkbox"/> 発音 <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション			
使用言語	朝鮮語を主に使います。			
使用予定教材	テキスト名: 『朝鮮語 -上級-』 慶應義塾大学外国語教育研究センター 発行			